四ページ 日刊
磐城時報
福島縣石城郡平町新屋敷字十四
編輯兼發行人 岡田弘二
福島縣石城郡平町新屋敷町十四
印刷人 石橋源藏
福島縣石城郡平町新屋敷字十五
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金壹拾錢
廣告料 一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

豐間村沼の内 政・民兩派の紛擾
檢事局に告訴沙汰 鈴木、野崎兩縣議調停か

豐間村大字沼の内辨才天石壇の改修工事は數年前から計劃中であつたが財源がないため昨年一月迄實行されなかつたが、同二月に至り大字沼の内協議員鈴木峯藏（民政）鈴木市藏（民政）の兩名は江名町方面から寄附金一千圓を募集し三月中修築工事を完成したが、沼の内區長鈴木留吉（政友）外五名は專斷行爲である工事に着手する豫定であつたが町内南町裏と平町立町裏の敷地の決定は十四日平署に來り會計事務の檢査を行つた。

▲平署會計檢査 縣警察部警務課大和田、佐藤兩部長

に關係の深い鈴木、野崎兩縣會議員が調停の勞をとる可く協議中であるといふから近く解決するものと見られてゐる。

第三校敷地 近く決定か

平町の第三小學校の新設は本年度早々位置を決して今頃は土盛工事に着手する豫定であつたが爭奪爭ひのため未だ敷地の決定を見るに至らず、斯くて益々紛爭を深刻ならしめつゝあるが最近の委員會は愈々方針を決し遲くも本月下旬町會に附議決定を求むる事になつた同校の總工費は現在の諸物價安では大体十七八萬圓で間に合ふであらうと

白井一郎氏 東京で病む

平町磐城銀行專務取締役白井一郎氏は上京中突然盲腸炎に罹り慶應大學病院で加療中であるが經過頗る良好で二十日頃退院の見込みであると。

下宿屋で戀に耽る 男女教員の醜態
學務課の耳に入り 校長に調査方を命ず

平町を隔る約一里の某村尋常高等小學校に最近久しく耳にしなかつた男女教員の醜聞が發生した。某小學校村内に下宿してゐる訓導山野銀之助（二五假名）は昨年秋頃から平町から同校に通勤してゐる女訓導佐竹うめ（二二）と戀を語らうに至り本年一月頃からは銀之助はうめを自分の下宿に引き入り夜遲くまで戀を囁やくやうになり遂に再三人目を惹くに至つた事が最近縣學務課の耳に入り校長に命じて調査中の由であるといふから近く一切の事實が判明するであらう（校名、訓導名共に特に名を秘す）

曾我校長の祝賀會

平第一小學校長曾我直治氏は既報の如く奏任官を以て待遇さるに至つたので平町十五日會其他が主催となり十五日午後六時から谷口樓で祝賀會を開くと。

藝妓の色香に迷ひ 千七百圓横領
自殺を決意して平町に來り 知人にささされて自首

宇都宮市大町木炭商大橋龜次郎方店員增山留吉（二一）は十二日午後六時頃平警察署に出頭し、「私は主人の金を費ひ込んだ横領犯人ですから處分を願ひます」と自首したので平署伊藤司法主任が取調べた處、同人は數年前から同店に雇はれ實直に勤めてゐたが、昨年夏以來同市池上町色街の藝妓置屋福桔梗方抱え藝妓小梅事大村サヨ（二二）の色香に迷ひ馴染を重ねてゐるうち遊興費に窮し主人の預掛金千七百圓を横領費消し初めて惡夢から醒めて自殺を決意し遺書數通を認めて家出し十二日朝平町南町の某方に來り事情を話した處自首せよとすゝめられたので出頭したものと判明一應取調べの上宇都宮市に紹介を發した。

久之濱で 母子心中

四倉警察署管内久ノ濱町字細谷大工職古市新彌内縁の妻片寄やすえ（二三）は最近精神に異狀を呈し家人の監視をうけてゐたが十二日午前九時頃自宅に遊んでゐた私生兒ふじ（二つ）を矢庭に抱きあげて出刀庖丁で頸動脈を切斷して殺害し自分も咽喉を切つて母子心中を遂げた。

▲警部試驗合格者

平署持舘義雄・渡邊公、小林巳之秋、阿部清の四巡査は巡査部長豫備試驗、佐藤弘、佐々木金藏小林巳之松の三巡査部長は警部豫備試驗に合格した。

衛生掃除
十七日、十八日

平町の衛生掃除は十三日、十四日兩日行ふ筈の處天候のため十七日舊郡役所通りを境として東部全部、十八日同西部の二日間に亘つて行ふ事になつた。

十數年ぶりで歸つて來た妹夫婦
手土産に迷はされて入れた處 萬引の親分と判明

平町杉平元官吏赤塚勇吉の妹トキ（三二）は兄と意見が合はぬ處から十數年前兄の手許を離れて各處を徘徊してゐたがこの程漸く自分も一人前の女になつたからと子供五人を伴ひ夫と稱する男を同伴して勇吉の許を訪れたため最初勇吉も憤慨撃退せんとしたがその手土産と言つて差出したのが銘仙反物及羅紗等價格五十圓位に相當するもの數点だつたので勇吉も慾に誘はれたものか直に不倫な妹として音信もしてゐなかつたトキを優遇しその上自宅に置き附近の者等にもトキの夫と稱する男は羅紗及呉服物の大問屋大したものだと宣傳し鼻高々とすましきつてゐたが前記數点の反物はその夫とも稱する男の萬引賍品でトキの夫は京濱間で有名な萬引の大親分であつた事判明俄に大騒ぎとなり附近に噂の種をまいてゐるが平署でもこれを聞いて活動を開始した。

女郎買ひのついでに 衣類を盜んで逃走

茨城縣多賀郡華川村大字小豆畑材木商小豆畑信（二六）は四月二十三日夜平町鎌田町遊廓柴樓方に神戸市花卷通りと詐稱して登樓し娼妓宮城野事松田トク（二二）を相方として遊興二十三日午前六時頃娼妓の裏口から箪笥の鍵を盜み出し箪笥を開いて錦紗の女長襦袢一枚價格二十五圓赤色ジャケツ一枚代五圓其他一点を窃取し逃走したのを五月十二日午後三時頃平署森刑事に捕はれ目下取調べ中。

▲山田氏死亡

平町三丁目山田忠太郎氏令息山田秀雄氏は腸チブスに罹り平隔離病舍に收容中であつたが十四日午前死亡した。

金華山の參拜團体

四倉驛では宮城縣金華山參拜及び目下仙臺市に開催中の東北產業博覽會見物の團体募集中であるが、會費は十圓二十錢、申込みは十八日迄、二十日午前四時二十三分四倉驛發臨時列車に乘り込み配達にさへ間に合はざる程の盛況を呈してゐると。

卓球試合
記者側勝つ

磐城高等女學校職員對平記者團の卓球試合は十二日午後二時から磐女校体操場で擧行したが在平記者側の勝利に歸した。

▲染物を横領

赤井村大字高萩染物請負佐藤安吉（五五）は昨年二月中同村大平丈吉から染かへしの縮緬一反を預かり未だに返さぬので平署に横領の告訴をされた。

醉の郷、都々逸 賣行良好
謝恩券を添付

平舘町大黒屋酒店が支店新設紀念として試みた銘酒醉の郷、都々逸の特賣は其品質の良好であるのと價格の低廉であるとにより一般から非常な好評を以て迎へられたが、同店では更に最負客の同情に酬えるため五合買上毎に謝恩券（二枚で一合と交換）を添へつゝあるためその賣行き益々良好で店頭絶えず注文客入り込み配達にさへ間に合はざる程の盛況を呈してゐると。

奉公者を片輪にする

亂暴な監督

平町立町安川イネ四男五郎（十三）は去る大正十五年湯本町木村仁吉の世話で愛知縣寶飯郡片原町の麻糸工場鴨清吉方に前借七十八圓で、内郷村大字高坂中野權右工門長男中野益秋（十四）は昭和二年同所に何れも年期奉公に入つたが、去る三月工場の監督牧原寛が仕事がへたであるとて兩名の左手を捻つた上鐵棒で毆打し不具者となしたので兩名は直程郷里に歸つて來たが後始末に困つた兩名の父兄は日勞黨磐城支部に至つて事情を告げたので支部では磐城共濟病院長難波醫學博士に依頼し博士の義俠心によつて不具を癒す可く大手術を行ふ事になつた、一方日勞黨では愛知縣に通報し責任者牧原寛を平町に呼ぶ可く交渉中であると。

思ひ切れぬ元組頭の戀

愛の破綻が導火線となつて貴き人生を葬らんと去月十日無理心中をはかり短刀を腹に突立て未遂に終つた石城郡川部村元消防消組頭薗部武義（四五）はその後傷部の經過順調に回復したが遂に精神に異狀を呈し流石分別盛りの四十男も最高潮に達した戀に對して飽くまで盲目で情婦の藝妓時子事三浦タカ（二〇）がその行衛をくらましてゐるのでタカを探し出さねばならぬと日夜各所を徘徊し殊にタカが實家へ何事か文通などもするだらうし或は實家へ舞戻るかも知れないとタカの實父なる相馬郡中村町三浦清吉方へ屢々立廻りタカの所在を探つてゐるが平町の周旋業某方へもタカを隠して置くのだらうタカを出さぬと俺にも覺悟があるなどとたゞし文句をならべた書面などをよせて狂ひ廻つてゐるが、一方武義の長女で磐城高女に通學してゐるハルミ（一九假名）の如きは父の行動が一度世間に傳へられるや學校へも行く事出來ず日夜悶々とした悲しみを味はつてゐると。

▲懸賞附捜索願

埼玉縣小谷村亀井フミ（一九）新潟縣石地町邊キノ（二三）の二名は赤井村料理店佐藤ナヲ方に前借百三十圓宛で酌婦に住み込み四月十九日兩名共無斷逃走したので主人から懸賞金五十圓附で捜索方を願ひ出でた。

簡易の金融
堅實と誠意
趣味の貯蓄
共存共榮
大藏大臣許免
磐城無盡商會
社本町植田町・支社平町和町
【電話一番・平七六九番】
縣内到る處に取扱所あり何時でも申込下さい絶ねず會員を募ります

内科、外科
淋病、微毒科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

平町紺屋町
吉田眼科醫院
電話六八番

外科専門
入院隨意
上田外科醫院
南町電二二九

産科婦人科部主任トシテ醫學士野秋善直新任ス
赤心堂病院
平町田町 電話四七五
外科、耳鼻科、泌尿科
院長 新妻由五郎
産科、婦人科
主任 野秋善直
内科
主任 小林四郎
X光線科、藥局
主任 木下寅市

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科
高久病院
院長 高久忠
平町 電話一三五

貸家
新川町一七
商店向 月十七圓
新川町
中野勇吉

二葉印刷所
平町字仲町
電話七三四番

優良なる
清正膏
殺菌防臭の効絶大なり
代理店 關内藥局
平町四丁目（電話四〇番）

のんで直ぐ効く
クノー散 定價（二十錢・三十錢・五十錢・一圓）
一、本劑は神經系の鎮痛强壯内服藥として藥化學的に成功せる新劑なり
一、故に齒痛、頭痛、神經痛、リウマチス等の神經系の諸症、偉大なる効を奏す、直ちに試みよ
一、善は急げ、試驗はタツタ五分間
當地方信用ある各藥局各藥店に特約販賣せり
特約店 平町五丁目角 山野野藥局

滋養、强壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒 粟守酒
朝の一盃は精力の根源、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目【電六四二】

きゝめで賣れる
高貴藥 濟命ピリン
定價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓
◎かぜ◎ネツ◎頭痛◎齒痛◎神經痛◎リウマチスの方よ!!
一時も早くきゝめ第一の本劑を服藥され健康体となられよ
發賣元 平研町 水野藥局
◎有名藥店にあり

牛豚肉特價 提供
牛肉 中百匁 金三十錢
上肉 同 金五十錢
ロース 同 金七十錢
ヒレ 同 金九十錢
豚肉 中百匁 金三十錢
上肉 同 金四十五錢
ロース 同 金六十錢
平町停車場前（平劇場入口）
食肉の康賣王 深谷牛肉店
電話五二四番

◎良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋 ㊋釜屋商店
磐城平 電話（一九一三九番）
◎確實敏捷は㊋の生命なり!!!

醬油と味噌
福島縣平町
山崎合名會社
電話（營業部專用一〇一般用二二七番）
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話 下谷五七一二番
振替東京六八三一二番

平町六丁目橋際
木村外科醫院